

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課  
 担当名：障害福祉・自立支援医療担当  
 内線：3303 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S144	災害派遣精神医療チーム（DPAT）体制整備事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	精神保健費	精神保健医療対策費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	災害派遣精神医療チーム（DPAT）活動要領（平成26年1月7日付け厚生労働省精神・障害保健課長通知）		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3
					分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	3-4
1 事業の概要			5 事業説明						
大規模災害が発生した際、被災地域の都道府県の派遣要請により被災地域に入り、精神科医療及び精神保健活動の支援を行う災害派遣精神科医療チーム（DPAT）を編成する体制を整え、チーム構成員の質の維持及び向上を図る。  ※DPAT：Disaster Psychiatric Assistance Team ア 連絡調整会議開催経費 16千円 イ チーム研修 90千円 ウ 事前準備のための消耗品等購入 458千円 エ 研修の講師派遣等に係る経費 196千円			(1) 事業内容 ア 連絡調整会議開催経費 埼玉県災害派遣精神医療チーム（埼玉DPAT）を編成する医療機関や関係機関（関係課所等）の代表者、有識者等による連絡調整会議を開催し、平時からの災害ネットワークを構築し、研修や訓練について検討する。 イ チーム研修及び訓練 埼玉災害派遣精神医療チーム（DPAT）の構成員（精神科医師、看護師、業務調整員等）に対する研修会を開催するほか、国が主催するDPAT研修へ職員を派遣する。 ウ DPAT派遣に向けた事前準備のための消耗品等購入 DPATの専門研修や訓練に係る必要な消耗品及び備品、県外派遣に必要な資機材を整備する。  (2) 事業計画 ア 埼玉DPAT連絡調整会議の開催 イ 埼玉DPAT研修・DPAT活動に係る講義及び大規模災害時演習等をチーム単位で参加できるように研修を実施 ウ・エ 専門研修、訓練及び県外派遣に備えた備品、消耗品、資機材等の整備  (3) 事業効果 平時からのネットワークや準備により、大規模災害時に被災地域に対して速やかにDPATを派遣することができる。  (4) これまでのDPAT派遣実績 ア 平成28年熊本地震 平成28年4月18日～30日 先遣隊及び後続隊の計2隊を熊本県に派遣 イ 令和元年台風15号 令和元年9月10日～12日 先遣隊1隊を千葉県に派遣 ウ 令和元年台風19号 令和元年10月13日 先遣隊1隊を県内精神科病院に派遣 エ 新型コロナウイルス感染症 令和2年2月2日～27日のうち10日間 武漢からの帰国者施設（県内）にDPATを派遣						
2 事業主体及び負担区分									
医療施設運営費等補助金 （国1/2・県1/2）									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	760	380	諸収入					380	△131
前年額	891	403	79					409	

## 事業内訳書

事業名	災害派遣精神医療チーム（DPAT）体制整備事業費		
単位事業名	連絡調整会議開催経費	予算額	16千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	16	△12	DPATマニュアル等資料代
合計	16	△12	

単位事業名	チーム研修	予算額	90千円
-------	-------	-----	------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	10	△16	統括者研修 担当者研修
需用費	80	△10	研修消耗品（クロノロシート等） 埼玉DPAT研修資料代
合計	90	△26	

単位事業名	事前準備のための消耗品等購入	予算額	458千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	458	0	DPAT統括及び埼玉DPAT衛星電話基本料 DPAT統括及び埼玉DPAT WIFI通信料 衛星電話通話料（訓練・研修用） 医療行為による損害賠償責任保険料及び傷害保険料
合計	458	0	

単位事業名	研修の講師派遣等に係る経費	予算額	196千円
-------	---------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	192	△55	連絡調整会議民間委員 チーム研修講師 チーム研修ファシリテーター
需用費	4	0	講師資料代
合計	196	△55	